

決 済 動 向

— 平成 5 年 8 月 —

(平成 5 年 10 月 12 日)

1. 日本銀行における決済関連計数

8 月の日銀当座預金受払（受払合計、1 営業日平均）は、件数ベースでは 3.0 万件（前年比 +1.9%）、金額ベースでも 310.1 兆円（前年比 +10.2%）とともに前年比がプラスになった。金額ベースの内訳をみると、当座預金振替は、277.3 兆円（前年比 +12.0%）となったほか、民間の集中決済制度にかかる資金決済は 27.0 兆円（前年比 +2.7%）となった。

8 月の国債の決済金額・件数をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、金額ベースで 96.9 兆円（前年比 +12.1%）、件数ベースで 3.5 万件（前年比 +13.6%）となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースでは 3.7 万件（前年比 +5.7%）となった。金額ベースでは 238.9 兆円（前年比 +16.8%）と、引き続き前年比増加基調にある。

8 月の国庫金取扱高（受払合計、1 営業日平均）は、金額ベースで 4.7 兆円（前年比 +12.7%）、件数ベースで 124.4 万件（前年比 +1.6%）となった。

8 月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高 7.5 兆円（前年比 +7.4%）、支払高 6.6 兆円（前年比 +3.6%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数

をみると、8 月の手形交換高（東京手形交換所の交換高、片道ベース、1 営業日平均）は、枚数ベースでは 47.8 万枚（前年比 +1.7%）、金額ベースでは 10.3 兆円（前年比 +5.4%）となった。

8 月の全銀システム取扱高（片道ベース、1 営業日平均）は、金額ベースで 6.8 兆円（前年比 +5.7%）、件数ベースでも 313.8 万件（前年比 +6.3%）とともに前年を上回った。

8 月の外為円決済交換高（片道ベース、1 営業日平均）は、金額ベースでは 23.3 兆円（前年比 +1.8%）、件数ベースでも 2.7 万件（前年比 +21.4%）とともに前年を上回った。

3. その他

8 月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1 営業日平均）は 10.7 万契約（前年比 +24.4%）、月末の建玉数量は 86.5 万契約（前年比 +60.0%）と引き続き前年を上回った。

7 月の S W I F T の総送信件数（月中合計）は 171.4 万件（前年比 +2.8%）となった。

8 月分計数は入手遅延のため、9 月分に掲載の予定。

(信用機構局)